

## 提案書評価基準

### 1 評価項目について

横浜市市民協働推進センター運営事業委託における事業者の決定にあたって、本市にとって最適な実施主体を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、評価点の最も高い提案者を受託候補者とします。

### 2 評価点

提案書に基づき、提案内容を評価項目（表1）の項目ごとに評価を行います。  
評価点の満点は160点とします。

### 3 評価方法

#### (1) 配点

評価表の各評価項目に配分する得点は次のとおりです。

評価項目	配点	割合
1 基本的事項	40点	25%
2 課題に関する事項	120点	75%
合計	160点	100%

#### (2) 採点方法

- ア 基本的事項及び各課題に対する提案への評価は各項目5点満点とし、A（5点）、B（4点）、C（3点）、D（2点）、E（0点）の5段階評価を行うこととします。
- イ ワークライフバランス、障害者雇用に関する取組、中小企業加点はA、Eの2段階評価を行うこととします。その際、A=1点、E=0点とそれぞれ換算します。
- ウ 評価点を算出するにあたり特に重視する項目については、2または3を乗じることとします。
- エ 各評価項目の評価の視点は（表2）のとおりとします。

#### (3) 評価点の高い者が2以上あるときの対応

最も高い評価を得た事業者等が同点で複数あった場合は、あらかじめ設定している重要項目（加重倍率のかかっている項目）のみを集計したとき、得点の高い提案を最適提案として特定します。

それでもなお、同点の場合は、くじ引きを行い、最適提案者の特定をします。この場合において、該当者のうち、くじを引かない者があるときには、これに代えて当該プロポーザルに関係の無い市職員にくじを引かせるものとします。

#### (4) その他

- ア すべての評価項目を絶対評価により採点します。
- イ 有効点数の60%を最低基準点とします。最低基準点を獲得できなかった場合、受託候補者にはなりません。
- ウ 基本的事項について、DまたはEの評価を1つでも得た場合、受託候補者にはなりません。

表1 評価項目一覧

評価項目	配点	評価の換算点 (加重倍率)	評価の視点	対応 様式
<b>基本的事項</b>				
①法人の能力	5	(×3)	様々な主体を「つなぐ」コーディネートが できるだけのネットワークを有している か。	様式6
②実績等	5	(×2)	協働事業に関する実績を有しているか。	
③配置予定者の能力・ 実績等	5	(×3)	配置予定者の資質や経験は十分なものか。	様式7
<b>課題1に関する事項</b>				
①業務目的の理解度	5	(×2)	本委託の目的を的確に理解した提案となっ ているか。	様式8 様式13
②事業方針・運営ビジ ョン	5		現状と課題を踏まえた効果的な事業方針・ 運営ビジョンとなっているか。	
③実施体制について	5	(×2)	事業実施に十分な人数が配置されている か。	
④業務内容およびスケ ジュールの実現性	5		具体的かつ実施可能な提案内容及び事業行 程が組まれているか。	様式12
<b>課題2に関する事項</b>				
①課題の理解度	5	(×3)	課題内容の趣旨を的確に理解した提案内容 となっているか	様式9 様式13
②関連事業との連動性	5		提案内容において、関連事業の全てについ て言及され、連動性も確保されているか	
③提案内容の独自性・ 強み	5	(×2)	提案には独自の切り口や強みがみられるか	
<b>課題3に関する事項</b>				
①課題の理解度	5	(×3)	課題内容の趣旨を的確に理解した提案内容 となっているか	様式10 様式13
②関連事業との連動性	5		提案内容において、関連事業の全てについ て言及され、連動性も確保されているか	
③提案内容の独自性・ 強み	5	(×2)	提案には独自の切り口や強みがみられるか	
<b>課題4に関する事項</b>				
①課題の理解度	5	(×3)	課題内容の趣旨を的確に理解した提案内容 となっているか	様式11 様式13
②関連事業との連動性	5		提案内容において、関連事業の全てについ て言及され、連動性も確保されているか	
③提案内容の独自性・ 強み	5	(×2)	提案には独自の切り口や強みがみられるか	

評価項目（加算項目） 企業としての取組に関する視点	配 点	評価の視点
①ワークライフバランスの取組	1	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている。（従業員 101 人未満の場合のみ加算）
	1	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている。（従業員 301 人未満のみ加算）
	1	次世代育成対策推進法による認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得をしている。
	1	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得をしている、又は、よこはまグッドバランス賞の認定の取得をしている
	1	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得をしている
②障害者雇用に関する取組	1	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.2%を達成している（従業員 45.5 人以上）、又は、障害者を 1 人以上雇用している（従業員 45.5 人未満）
③市内中小企業加算	1	市内の中小企業として一般競争入札有資格者名簿で登録が確認できた企業

表 2

評価項目		評価の着目点	評価				
			A	B	C	D	E
基本的事項	①法人の能力	様々な主体を「つなぐ」コーディネートができるだけのネットワークを有しているか。	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	②実績	協働事業に関する経験を有しているか。	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	③配置予定者の能力・実績等	配置予定者の資質や経験は十分なものか。	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
課題1に関する事項	①業務目的の理解度	本委託の目的を的確に理解した提案となっているか。	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	②事業方針・運営ビジョン	現状と課題を踏まえた効果的な事業方針・運営ビジョンとなっているか。	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	③実施体制について	事業実施に十分な人数が配置されているか。	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	④業務内容およびスケジュールの実現性	具体的かつ実施可能な提案内容及び事業行程が組み立てられているか。	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
課題2に関する事項	①課題の理解度	課題内容の趣旨を的確に理解した提案内容となっているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	②関連事業との連動性	提案内容において、関連事業の全てについて言及され、連動性も確保されているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	③提案内容の独自性・強み	提案には独自の切り口や強みがみられるか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
課題3に関する事項	①課題の理解度	課題内容の趣旨を的確に理解した提案内容となっているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	②関連事業との連動性	提案内容において、関連事業の全てについて言及され、連動性も確保されているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	③提案内容の独自性・強み	提案には独自の切り口や強みがみられるか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
課題4に関する事項	①課題の理解度	課題内容の趣旨を的確に理解した提案内容となっているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	②関連事業との連動性	提案内容において、関連事業の全てについて言及され、連動性も確保されているか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない
	③提案内容の独自性・強み	提案には独自の切り口や強みがみられるか	特に優れている	優れている	普通	やや劣る	妥当でない

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
ワーク ライフ バランスに 関する取 組	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている。	策定している				策定していない
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている。	策定している				策定していない
	次世代育成対策推進法による認定(くるみんマーク、プラチナくるみんマーク)の取得をしている。	1つ以上取得している				取得していない
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし)の取得をしている、又は、よこはまグッドバランス賞の認定の取得をしている	1つ以上取得している				取得していない
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得をしている	1つ以上取得している				取得していない
障害者雇用に関する取組	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.2%を達成している、又は、障害者を1人以上雇用している	達成している				達成していない
市内中小企業加点	市内の中小企業として一般競争入札有資格者名簿で登録が確認できた企業	登録されている				登録されていない